



秋田の魅力、 発信し続けます！

〔秋田市観光クチコミ大使〕
東北電力株式会社 上席執行役員
東北電力フロンティア株式会社 取締役副社長

にっ た もり ひさ
新 田 盛 久 氏

この度は秋田市観光クチコミ大使に任命いただき、大変うれしく思っております。

能代、秋田を通算すると8年も秋田県に住んでおりましたので、秋田は第二の故郷であり、これからも秋田の素晴らしさを積極的にPRしてまいりたいと思っております。

秋田は本当にいいところです。春はテリからはじまり、シンジョウ、サクラマス、夏はヒラメ、スズキ、マダイ、マグロ、秋はソイ、キジハタ、ブリ、冬はヤツメウナギ、ハタハタ、ゴッコ、マダラ等、季節を通じて旬の魚を堪能することができます。

昨年も旬の魚をゲットするため、コロナが落ち着いたタイミングを見計らって秋田、男鹿、能代へと遠征しましたが、秋田の海はいつも期待に応えてくれます。

自分以外にも、自称プロアングラーがサクラマスやマダイ、ブリ等の大物を狙って全国各地から秋田に集うとのことです。ワーケーションの選択肢とするなどプロモーションの仕方によってはアウトドアのメッカになりうるのではと期待しております。

旬の魚に合うのは、やはり秋田の酒です。全国各地の日本酒を飲み比べましたが、秋田の銘酒にはかないません。特に早春、袋吊りによって手間暇かけて絞り出された生原酒は、地元の方でもなかなか味わえませんが、表現しつくせないほどのおいしさです。

前職場の東北電力秋田支店では、日本酒好きの高じた社員が、酒造メーカー、広告代理店、酒販店へお声がけし、稲刈り、醸造、袋吊り、ラベル貼りまで一緒に行ったうえで酒販店のPBとして販売しましたが、大変好評とのことです。

日本酒以外にも、秋田県には美味しく、こだわりのあるブリュワリーやワイナリーもございますので、こちらも県外のみなさんへ幅広くお伝えしま

いりたいと考えております。

東北電力グループは、電気を切り口としてお客さまの豊かさの最大化や社会課題の解決に資する多様なサービスをトータルパッケージで提供していく「スマート社会実現事業」を成長事業と位置付け、ビジネスモデルの転換を図ることとしております。

昨年4月、東北・新潟のスマート社会実現事業を展開するにあたって、東北電力グループをけん引する中核会社として「東北電力フロンティア」が設立されました。

同社の設立と同時に私も仙台へ転勤となりましたが、東北・新潟の社会課題の解決に貢献できるよう、微力ながら尽力してまいりたいと考えております。

現在、交流人口の拡大に向けたアウトドア用品のレンタルや、地場製品の販路拡大の一環としての地元クラフトビールのご紹介、雇用確保に向けた短期雇用マッチングサイトの立ち上げなどについて検討・実施しておりますが、今後ともみなさまのお役に立てるよう、新たな商品やサービスの開発に努めてまいります。

秋田の更なる発展に向け、秋田商工会議所のみなさまと一緒にチャンレンジさせていただければと思いますので、引き続きご支援、ご指導のほどよろしく願いいたします。

「秀麗無比なる鳥海山よ、狂瀾吼え立つ男鹿半島よ、神秘の十和田は田沢と共に、世界に名を得し誇の湖水、山水皆これ詩の国秋田」

コロナが落ち着きましたならば、ふるさと秋田で一献傾けつつ、みなさまと合唱できれば幸いです。

■ 略歴

1960年 青森県生まれ
1984年 東北電力株式会社入社
2019年 同 執行役員秋田支店長
2021年 現職